
Platform for Optical topography Analysis Tools

インストール マニュアル

株式会社 日立製作所 基礎研究所

目次

| | |
|-------------------------------------|--------------|
| 1. 概要..... | 2 |
| 1.1. 説明内容..... | 2 |
| 1.2. 推奨システム構成..... | 2 |
| 1.3. 制限事項..... | 2 |
| 1.4. 構成と機能..... | 3 |
| 2. MCR版 インストール方法..... | 4 |
| 2.1. 概要..... | 4 |
| 2.2. 制限事項..... | 4 |
| 2.3. インストール手順..... | 4 |
| 3. MATLAB版 インストール方法..... | 5 |
| 3.1. 制限事項..... | 5 |
| 3.2. インストール手順..... | 5 |
| 1. 概要..... | 2 |
| 1.1. 説明内容..... | 2 |
| 1.2. 推奨システム構成..... | 2 |
| 1.3. 制限事項..... | 2 |
| 1.4. 構成と機能..... | 3 |
| 2. MCR版 インストール方法..... | 4 |
| 2.1. 概要..... | 4 |
| 2.2. 制限事項..... | 4 |
| 2.3. インストール手順..... | 4 |
| 3. MATLAB版 インストール方法..... | 5 |
| 3.1. 制限事項..... | 5 |
| 3.2. インストール手順..... | 5 |

1. 概要

1.1. 説明内容

本書はPlatform for Optical topography Analysis Tools (POTATo)のインストール方法を説明します。POTAToにはバンドル版、MCR[®]版、MATLAB[®]版の3つのエディションが存在しますが、本書では**取り扱いエディションはMCR[®]版およびMATLAB[®]版について説明します。**

インストールを始める前に、使用許諾契約書を確認し同意される場合のみインストールを行ってください。

1.2. 推奨システム構成

推奨**している**システム**構成**は以下**となります**の通りです。

表 1.1 POTATo の**推奨システム構成エディション**

| 項目 | 推奨 |
|-----|--|
| OS | Windows XP [®] (Windows Vista/7 で動作確認) |
| モニタ | 画像解像度: 1024x768 以上. |
| CPU | 1G Hz 以上. |
| メモリ | 512 MB 以上. |

1.3. 制限事項

次の制限事項を**以下に**挙げます。

- プラグイン
追加配布によりPOTAToの拡張としてプラグインをインストールする場合、配布元が信頼できることを十分確認ください。悪意のあるプラグイン関数はシステム破壊等の重大な問題につながります。
- 文字コードの制限
文字コードは ASCII コードのみを使用することが望まれます。
- インストールパス
MATLAB[®]-Toolboxディレクトリ上にはインストール出来ません。通常ディレクトリにインストールしてください。
- ツールボックス
一部の機能で Signal-Processing ツールボックスが必要となります [参照](#)。
- 検索キー
検索キーとして”TimeBlock”が存在しますが、現在有効な値ではありません。

- タブオーダ
GUI のタブオーダが未設定です。このためタブによる GUI の操作は出来ません。

その他、各エディションで追加の制限事項があります。

1.4. 構成と機能



POTATo にはバンドル版、MCR 版、MATLAB 版の3つのエディションが存在します。

バンドル版は利用製品にあわせて作成したエディションで、利用 **出来** **で** **き** **る** モードは Normal モードです。インストール方法は利用製品マニュアルをご利用ください。

MCR版はWindows環境におけるMCR[®](MATLAB Compiler Runtime)上で動作するエディションです。利用できるモードはNormalモードおよびResearchモードです。このエディションはMATLABの **無** **い** **環** **境** **で** **も** **動** **作** **し** **ま** **す**。

MATLAB版はWindows環境におけるMATLAB上で動作するエディションです。全てのモードが利用 **出来** **で** **き** **ま** **す**。また、MATLAB[®]で利用可能な解析手法のM-File化や、解析結果のワークスペース出力などの機能が有効になります。

表 1.2 POTATo のエディション

| バージョン名 | 内容 | 利用可能モード |
|----------|---|------------------------------|
| バンドル版 | ターゲット製品用にカスタマイズ | Normal |
| MCR 版 | MCR 上で動作  | Normal, Research |
| MATLAB 版 | MATLAB 上で動作  | Normal, Research, Developers |

以下、MCR 版、MATLAB 版について説明します。

2. MCR 版 インストール方法

2.1. 概要

MCR 版は Windows 環境における MCR(MATLAB Compiler Runtime)上で動作するエディションです。MCR 版には速度が遅い、一部の機能が利用**出来**できないなどの問題があります。そのため、MATLAB 環境がある場合は MATLAB 版をご利用ください。

2.2. 制限事項

対応する正しいバージョンの MCR がインストールされている環境でのみ実行**出来**ます。
ダウンロードサイトで明記していない OS では利用**出来**ない可能性があります。
インストールする環境・バージョンの MCR に関する制限事項が発生します。

2.3. インストール手順

次の手順でインストールを行います。

- 1) ダウンロードサイトから対応するプラットフォームの以下のファイルを取得します。

MCRInstaller.exe

WinP3.zip

- 2) MCR のインストール

インストールを行う OS がダウンロード先**の**規定する OS と等しいことを確認します。

MCR のインストール状況を確認します。MCR がインストール済みの場合はアンインストールを行ってください。

最後に、MCRInstaller.exe をダブルクリックしてインストールを行います。

警告:

MCR は [MathWorks, Inc](#)の製品です。同社の利用規約に則ってご利用ください。また、インストール方法、制限事項等は同社Webサイトをご参照ください。
また MCR は環境(OS 等)に依存します。別バージョンの MCR がインストールされている環境下で、WinP3 は動作しません。

- 3) WinP3.zip の解凍

WinP3.zip を適当なフォルダに解凍してください。解凍には、空き容量が 50M 以上必要です。
展開フォルダが実行環境になります。フォルダの展開先には、空き容量が 50M 以上あるドライブを使ってください。

- 3)4) 実行

展開されたフォルダ内の WinP3.exe をダブルクリックして下さい。

以降、WinP3.exe のダブルクリックで POTATo が起動します。

書式変更: 段落番号 + レベル: 1 + 番号のスタイル: 1, 2, 3, ... + 開始: 1 + 配置: 左 + 整列: 3.7 mm + タブ: 10.1 mm + インデント: 10.1 mm

書式変更: 箇条書きと段落番号

3. MATLAB 版 インストール方法

3.1. 制限事項

MATLAB版POTAToを~~ご~~利用するには [MathWorks, Inc](#)の製品MATLAB[®]が必要です。
利用に当~~た~~っては同社の利用規約、制限事項を遵守ください。

3.2. インストール手順

次の手順でインストールを行います。

- 1) ダウンロードサイトから対応するプラットフォームの以下のファイルを取得します。

P3.zip

- 2) MATLAB のインストール

R2006a 以降の MATLAB をインストールします。

警告:

2011 年から、R2006a より前のバージョンサポートを打ち切りました。

- 3) P3.zip の解凍

P3.zip を適当なフォルダに解凍してください。

ただし、MATLAB の特殊ディレクトリ(toolbox など)にインストールすることは出来ません。

- 4) パスの設定

MATLAB を起動し、P3 を展開~~し~~され~~た~~フォルダにパスを設定します。

設定は、MATLAB のファイルメニュー~~ー~~にあるパス設定をご利用ください。